募集&お知らせ

都留文科大学 地域社会学会

10周年特別企画公開座談会

『三万五千人とともに生きる大学』

人口三万五千人の中にある都留文科大学。小さなまちにある大学の意味とは何でしょうか。都留市と大学はどのように歩んでいったらよいのでしょうか。

今もう一度、都留市と大学との関係を考え直したいと思います。そして、都留市と大学のこれからの可能性を探っていきます。

日　時　11月19日(金)
午後4時15分開場
4時30分開始

場　所　都留文科大学2号館
一〇一教室

出席者　▼小林　義光　都留市長
▼中村　陽一　社会学科
助教授
▼社会学科学生代表

司　会　▼寺田　良一　社会学科
教授

主　催　都留文科大学　地域社会学会

問合先　都留文科大学社会学科内
☎(43)4341
内線450

痴ほう性老人家庭看護教室に参加しませんか！

日　時　11月7日(日)
11月14日(日)
11月21日(日)
午後1時30分～3時30分
(受付1時～)

場　所　富士女性センター

対　象　現在痴ほう性老人を介護されている方

申込・問合先
大月保健所　保健指導課
☎(22)7827
都留市社会福祉協議会
☎(43)1452

簡易水道事業からお知らせ

鹿留大野、戸沢、大野配水池および宝南のポンプ入れ替え、北部、桂町、境、東部などの各施設の配水管布設工事が、年金積立金還元融資事業により完成しました。

若者交流事業に参加してみませんか

都留市結婚相談所では、独身の男女に出会いの場を設け、結婚により幸せな家庭づくりができるよう若者交流事業(ふれあいパーティー)を開催します。

皆さんの参加をお待ちしています。(グループでも可)

日　時　12月19日(日)
正午～午後4時

場　所　河口湖畔
富士ビューホテル

対象者　男性→都留市内に住所を有する25歳以上の独身者
女性→25歳以上の独身者

参加料　男性　5000円
女性　3000円

募集人員　男女各20名

申込期限　12月3日(金)

事業の中止
参加人員が男女各々半数以下となった場合
(参加料は全額お返しします)

申込・問合先
所定の申込用紙に所要事項を記入のうえ参加料を添えて次にお申し込みください。(申込用紙は、都留市結婚相談所および各地区結婚相談員宅に用意してあります)
田野倉1330番地
都留市結婚相談所
☎(43)2508

各地区の相談員は次の方々です。

▼谷村地区
田原1―13―1　藤江　孝三
つる3―4―4　小俣　和江
川棚808　村上　鶴雄
つる3―9―7　伊藤喜代子
中央3―4―6　石井　篤子
上谷1―6―2　高山　明子

▼三吉・開地地区
法能1094―3　長谷川　寛
小野497―1　高部　歌子
大野3134　小林　春美

▼東桂地区
桂町1437　三枝　静香
夏狩1747　高部　武
十日市場1498　近藤　開三
桂町818―1　分部　和枝
鹿留2157　三枝　晴雄

▼宝地区
大幡1119　渡辺かをる
大幡3417　佐藤　秀子

▼禾生地区
小形山665　光澤　柱
古川渡922―1　近藤　千尋
田野倉661―1　中村　正夫
井倉370　平井　康雄
四日市場1057―1　小林　明子

▼盛里地区
朝日曽雌1793　小俣　賢明
与縄291　谷内　久利

ぴゅあ富士(富士女性センター)からのお知らせ

『古代の人々の暮らし』
～古代史の中に見る女性の生き方～

古代の人々は、今の私たちとは違う人生観、価値観を持って暮らしていたことでしょう。

生きるということがとても大きな意味を持ち、大変なことであった「いにしえ」の人々。しかし、それだけに人々の絆は強く、深いものだったでしょう。

ロマンあふれる古代の人々の生きざまを探ってみましょう。

日　時　11月13日(土)
午後1時30分～3時30分

場　所　ぴゅあ富士
大研修室(三階)

定　員　女男60名

講　師　山梨県立考古博物館
館長　大塚　初重　さん

申込・問合先
ぴゅあ富士(富士女性センター)
☎(45)1666
FAX(45)1663
※託児も受け付けます。